

コード番号 C004

講習名	【選択】くすりの使い方			
開設日時	7月30日(金)～9月30日(木)	担当講師	藤 秀人、大貴 義則、田口 雅登	
会場	教諭・養護教諭		募集人数	150人
			時間数	6時間
認定対象職種	教諭・養護教諭		主な受講対象者	全教諭、養護教諭
受講料	6,000円	受講料以外の経費	なし	
<p>講習の概要 薬は元来化学物質であり、使い方をあやまると病気が治らないばかりか、副作用で苦しむことになります。薬は上手に使うのはじめて病気の治療の手助けとなる。各種薬の正しい使い方について学ぶ。また、薬の副作用について、薬と他の薬との相互作用及び薬とサプリメントや食物との相互作用についても学ぶ。受講者は、「くすりの富山」としての地域の特色を活かした環境、健康など総合的な学習時間にも活用できるようになることが期待できる。この講習の実施形態はインターネット（オンデマンド型）にて行うものとする。</p>				
<p>到達目標及びテーマ 生活習慣病などになると多くの薬を飲むことになる。さらに、自分で判断して、ビタミン剤やサプリメントを追加する場合も多々見られる。本講座では、投与方法別のくすりの使い方、効き方および飲み合わせによる副作用を理解し、治療効果向上に向けた製剤工夫について学び、適切に利用できるようになることを目標として、次のテーマについて学習する。</p> <p>1) 製剤工夫 2) 薬物間相互作用 3) くすりの使い方（総論）</p>				
<p>講習の授業計画 1. (90分) 製剤工夫（大貴） 2. (90分) 薬物間相互作用について（田口） 3. (90分) くすりの使い方（総論）（藤） 4. (90分) 筆記試験（藤）</p> <p>※試験終了後、「免許状更新講習受講者評価書」に回答を記入してください。</p>				
テキスト	パワーポイントで作成した図表をプリントしたものを配布する。			
参考資料等	なし			
履修認定（試験）の方法	3つの講義終了後に、筆記試験を行う。筆記試験の成績で評価して認定する。			
留意事項（各自で準備するものなど）	なし			
備考				